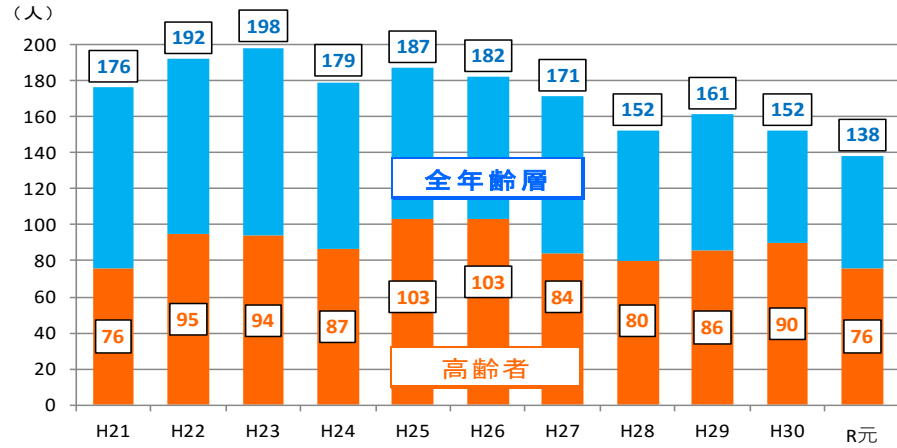


令和元年における交通死亡事故等の発生状況等について

令和2年2月27日
兵庫県警察

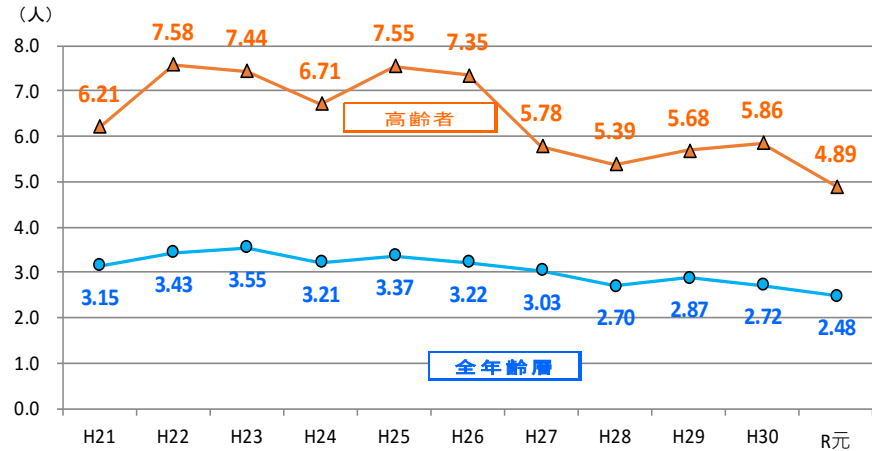
1 交通事故死者数の推移

交通事故死者数の推移



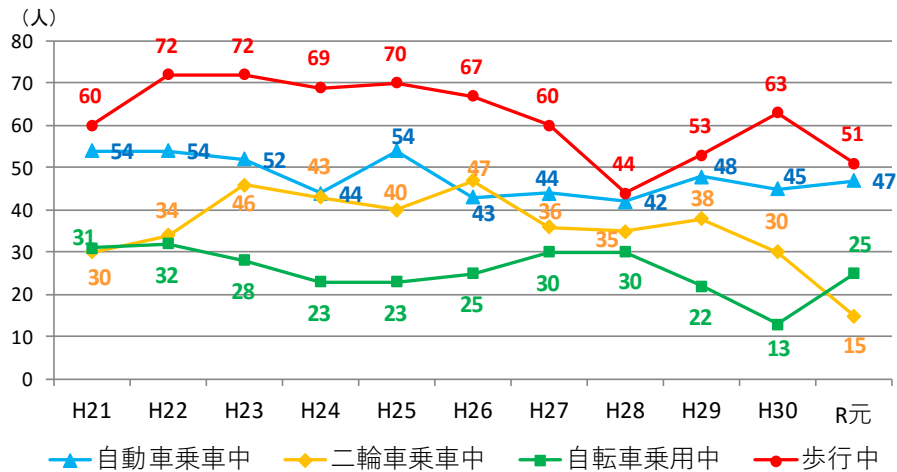
高齢者の割合	43.2%	49.5%	47.5%	48.6%	55.1%	56.6%	49.1%	52.6%	53.4%	59.2%	55.1%
--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

交通事故死者数の推移(人口10万人あたり)

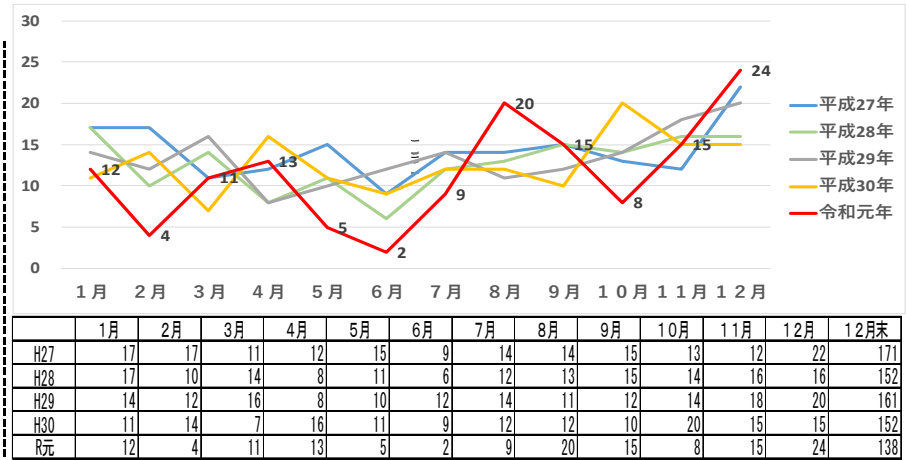


注)算出に用いた人口は当年の住民基本台帳(各年1月1日現在のもの)による

状態別交通事故死者数の推移

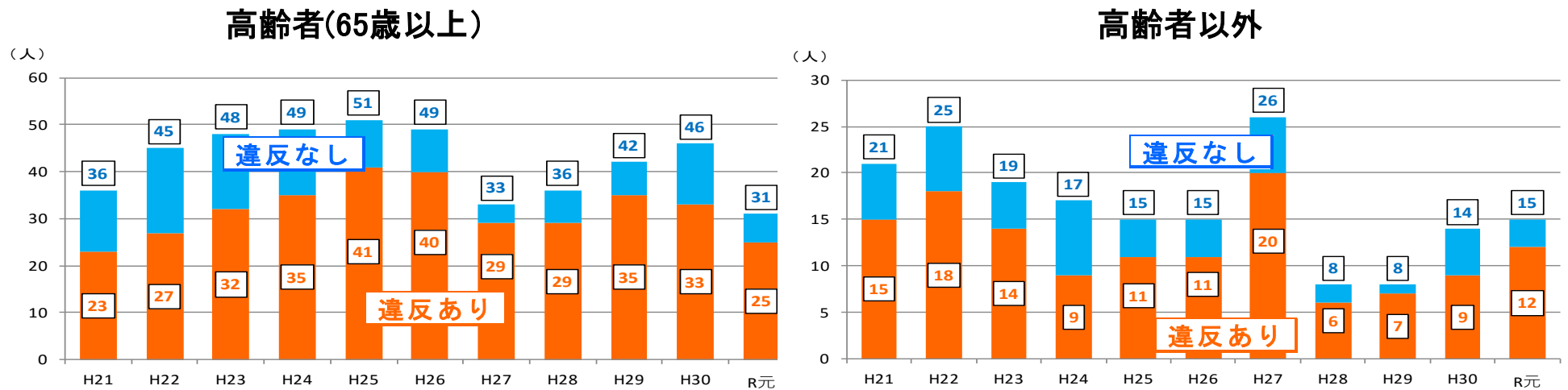


月別交通事故死者数の推移



注)グラフで表示している数値は、令和元年の死者数を表示したもの。

2 歩行中死者の法令違反状況(平成21年～令和元年、第1・第2当事者)



注) 「違反あり」は、法令に規定のない「飛出し(安全を確認しないで道路に飛び出したもの)」、「調査不能(違反種別が不明の場合)」等を含む。

歩行中死者(第1・2当事者)の法令違反別比較(令和元年)



注) 「横断違反」とは、横断歩道外横断、走行車両の直前直後横断等をいう。

3 自転車乗用中 死者・重傷者数の状況(平成21年～令和元年、第1・第2当事者)

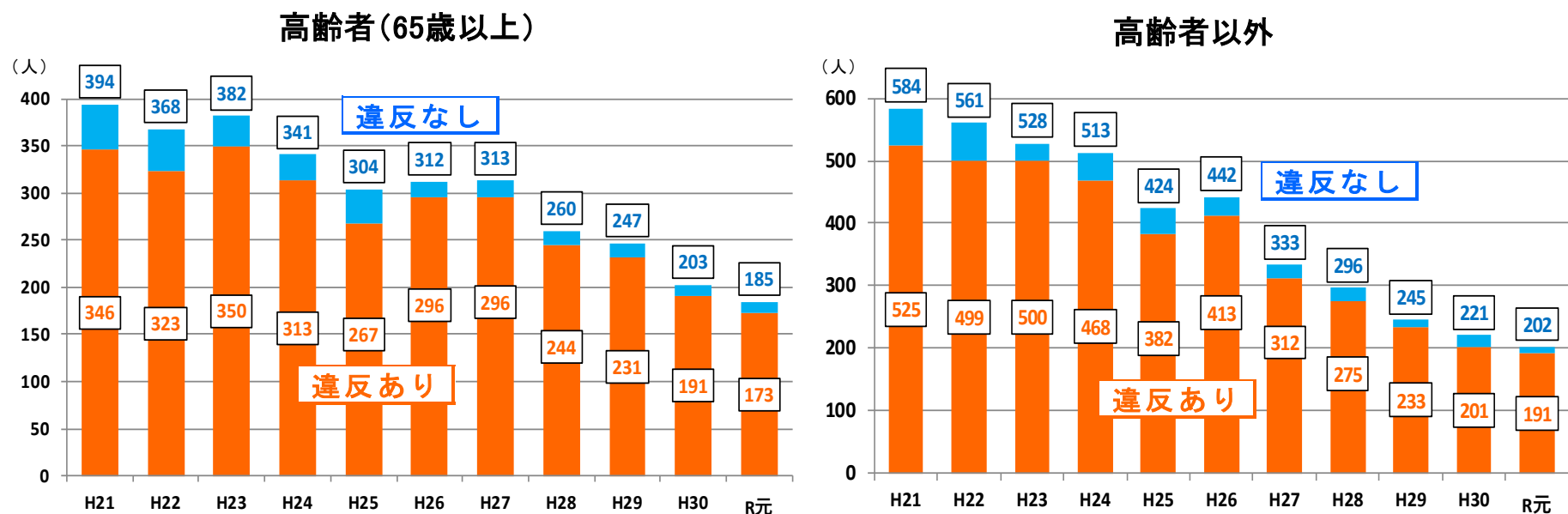
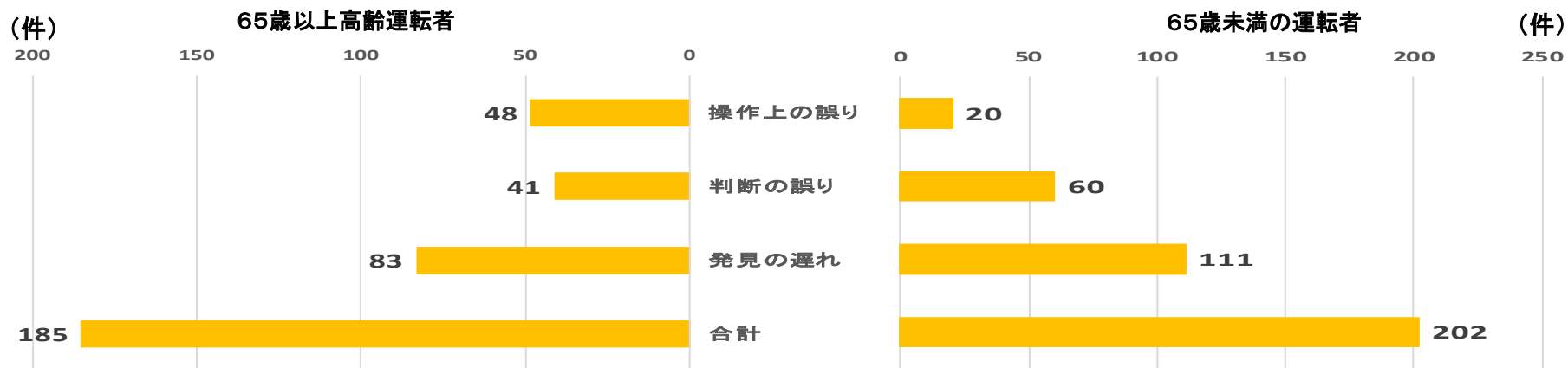
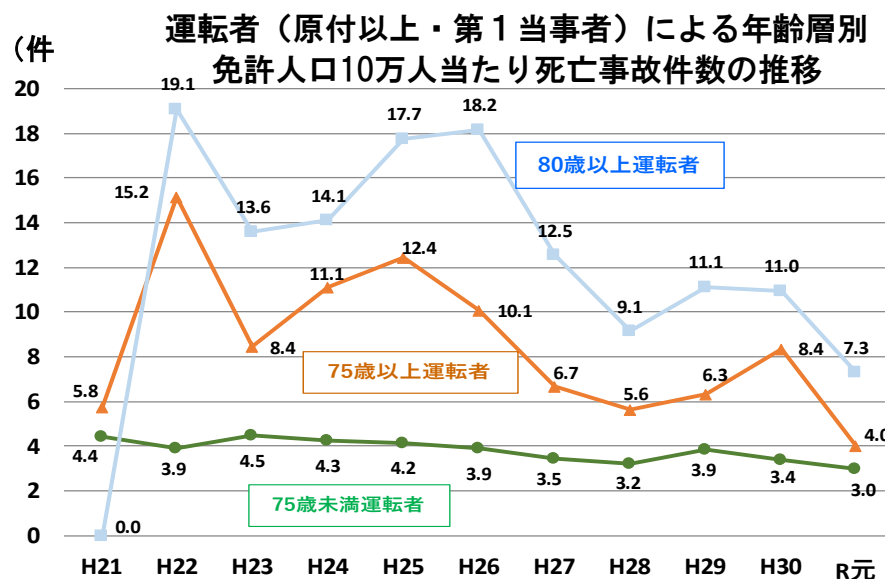
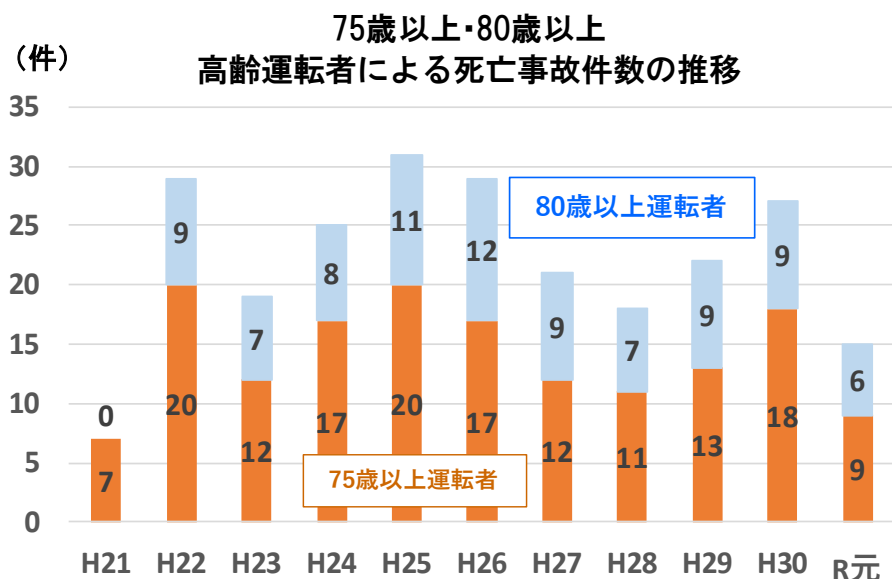


図 自転車運転者の年齢層別 死亡・重傷事故の人的要因比較(令和元年)

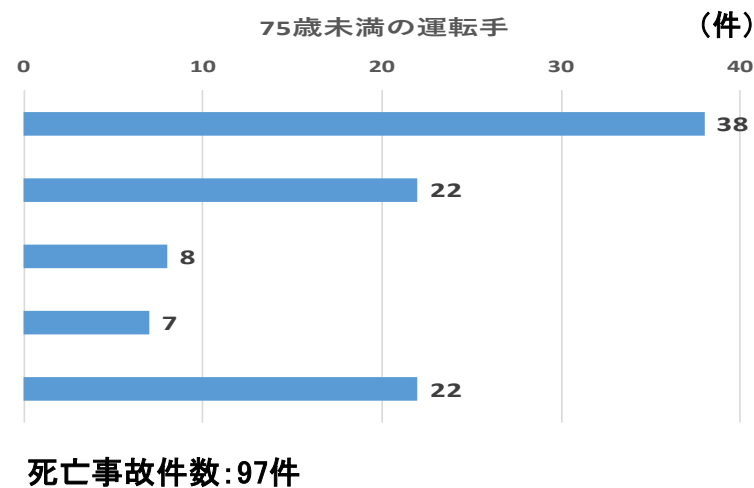
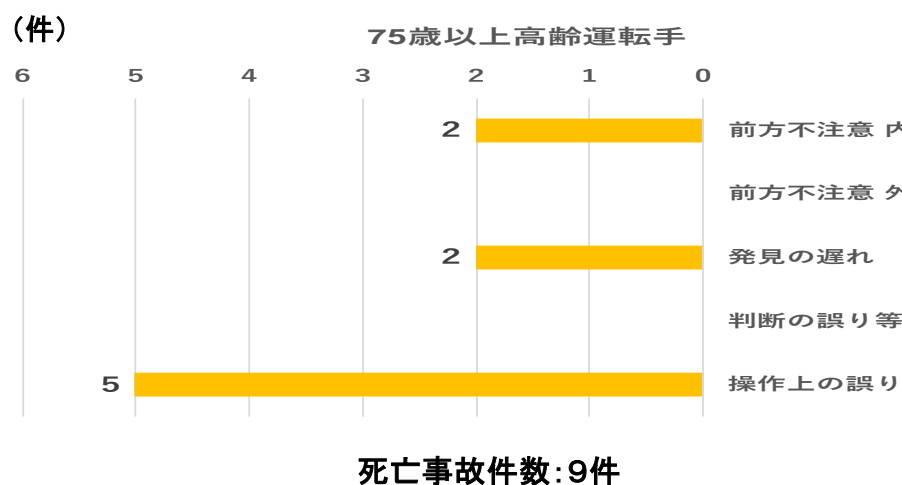


注) 人的要因の項目のうち、「調査不能」や「人的要因無し」は、上記グラフでは省略したものを。

4 高齢運転者による交通死亡事故件数の推移（平成21年～令和元年）※ 運転手は、原付以上の第1当事者



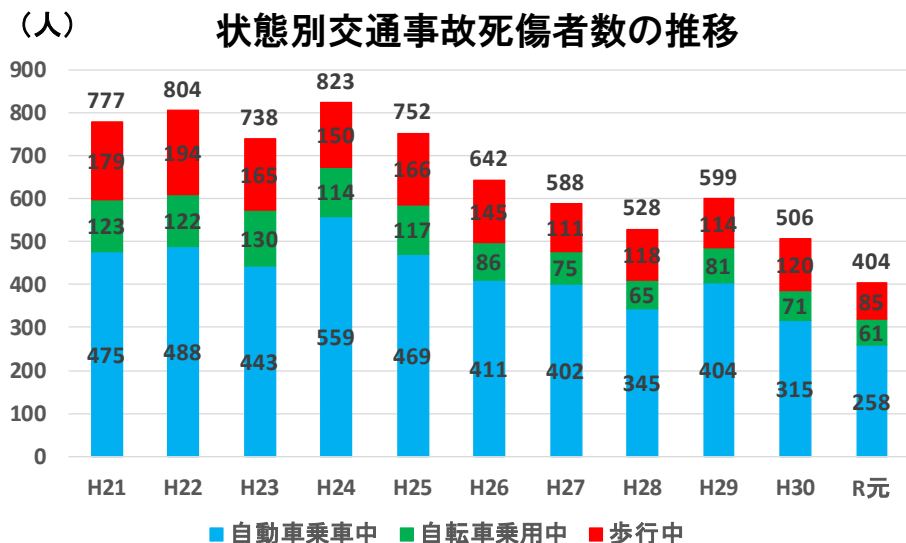
自動車運転者による年齢層別死亡事故の人的要因比較（令和元年）



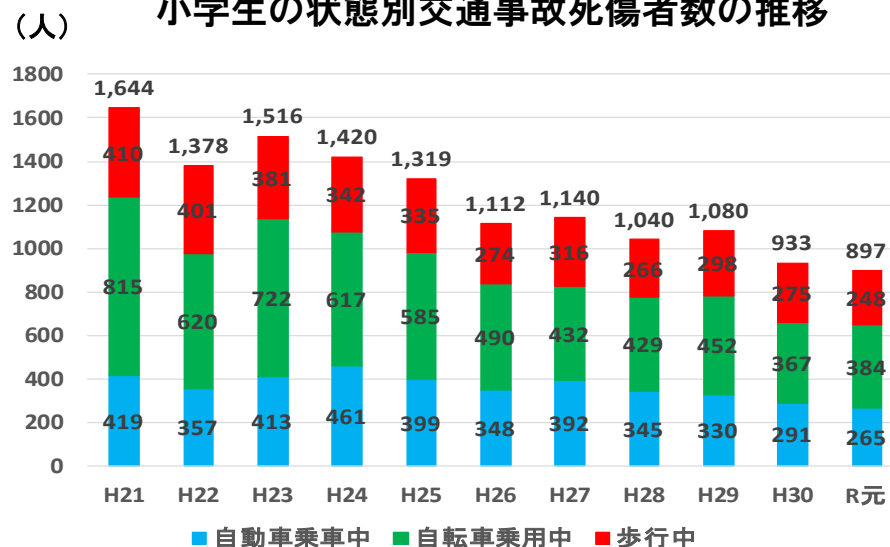
5 幼児・小学生の交通事故死傷者数等の推移（平成21年～令和元年）

※ 二輪乗車中・その他は僅少のため省略

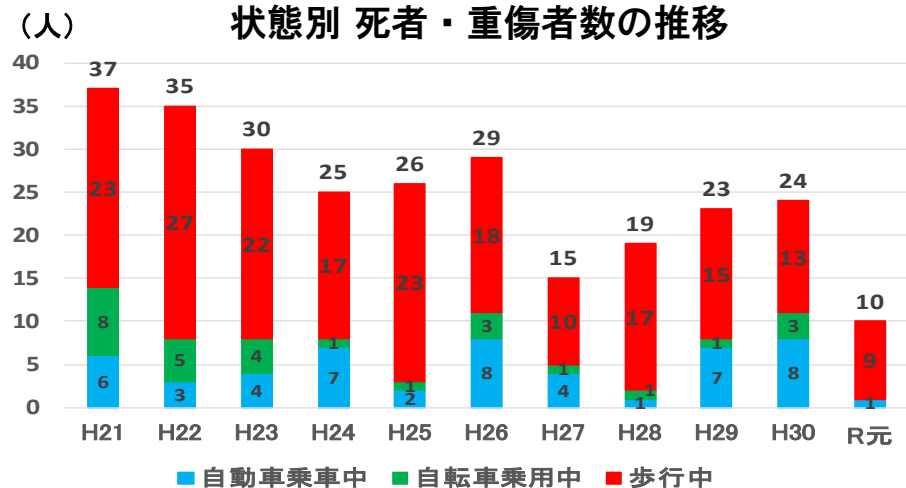
幼児（未就園児・就園児）の 状態別交通事故死傷者数の推移



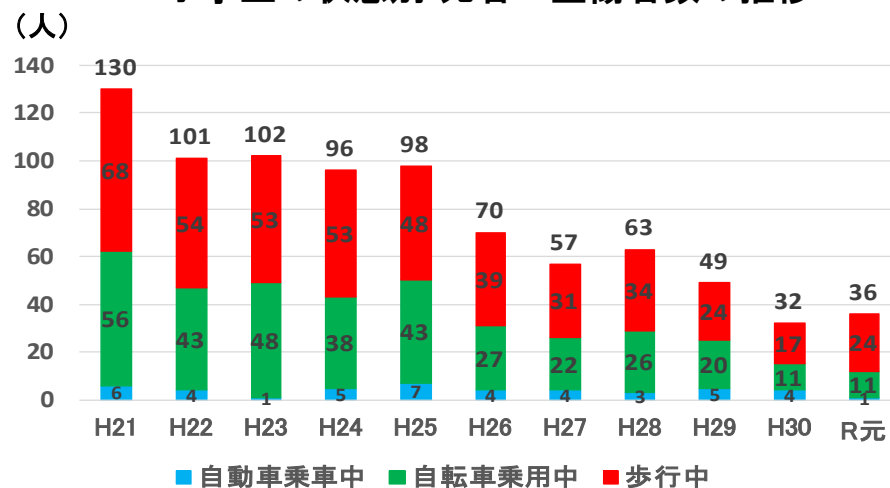
小学生の状態別交通事故死傷者数の推移



幼児（未就園児・就園児）の 状態別 死者・重傷者数の推移

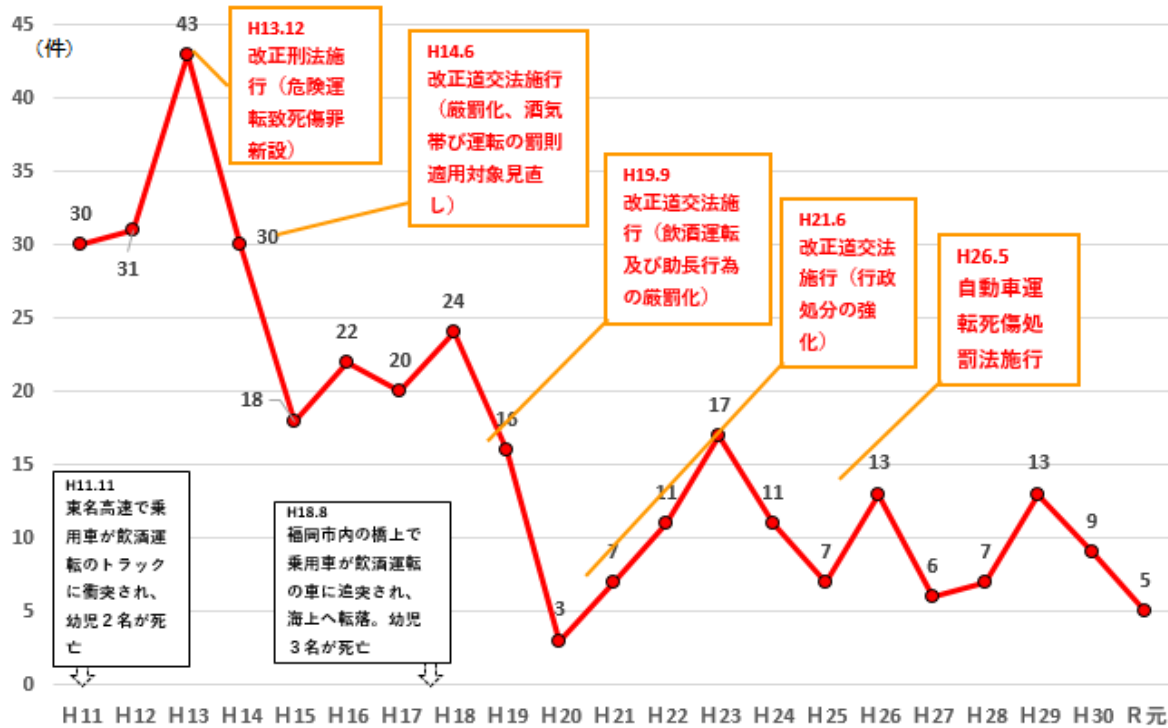


小学生の状態別 死者・重傷者数の推移



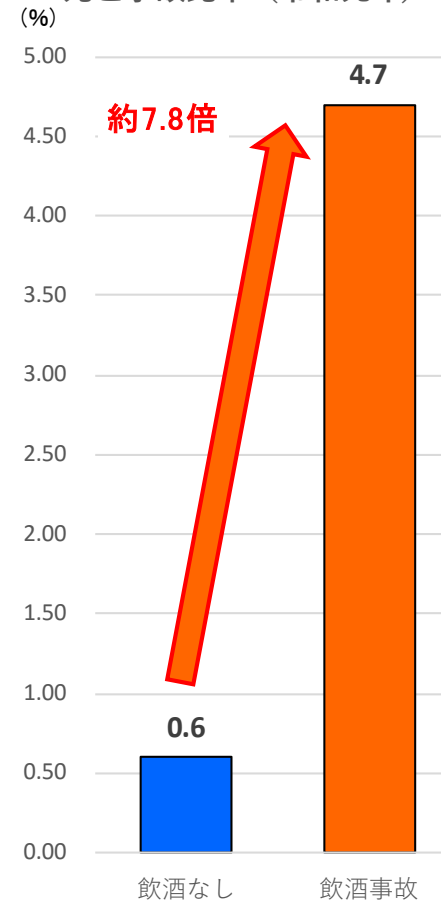
6 飲酒運転による交通事故に係る分析

飲酒死亡事故件数の推移



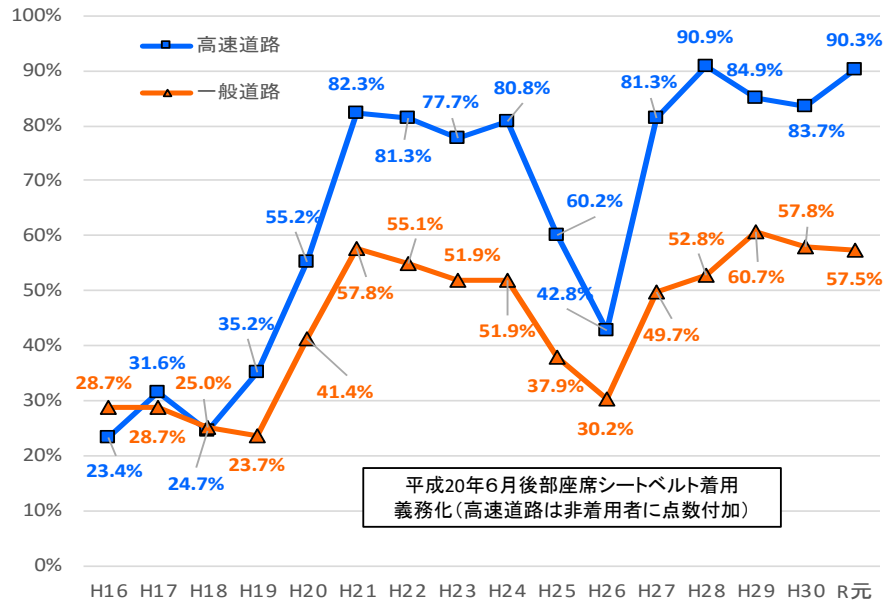
注) ・ 第1当事者が原付以上の件数である。
 ・ 「飲酒死亡事故」とは、第1当事者の飲酒状況が酒酔い、酒気帯び、基準以下、検知不能のいずれかに該当する場合の死亡事故をいう。

死亡事故比率（令和元年）



7 シートベルト着用状況(後部座席)に係る分析

自動車後部座席乗車中死傷者のシートベルト着用者率の推移



(参考)自動車後部座席同乗中シートベルト非着用死者数の推移

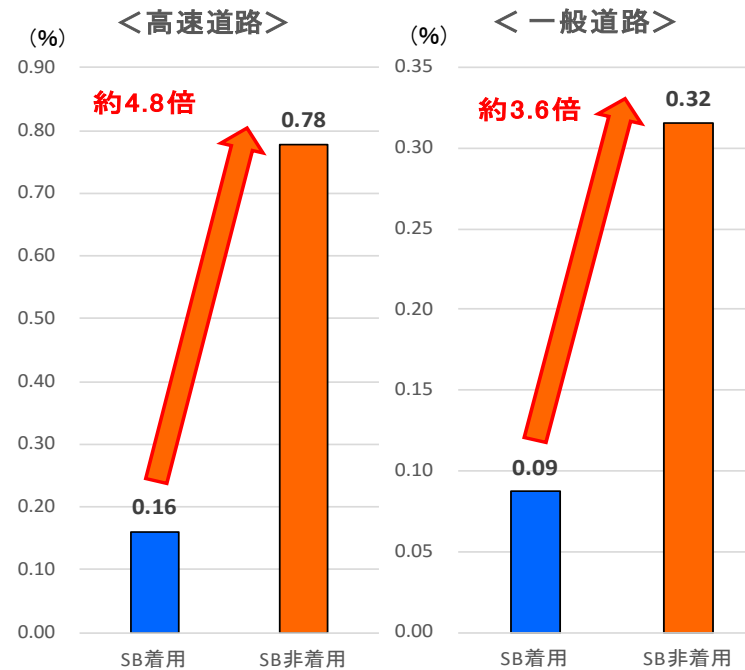
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
高速道路	5	0	6	4	1	1	1	1	0	1	0	1	1	0	0	1
一般道路	6	5	3	5	3	1	4	3	1	5	2	4	2	3	5	0

注)・「後部座席」とは、乗用車、貨物車、特殊車の運転席及び運転席横の座席以外の座席に乗っていた者をいう(バスの座席、貨物車の寝台席を除く。)

- ・「シートベルト着用者率」は、死傷者数のうちシートベルト着用者の割合をいう。着用不明を除く。
- ・「致死率」は、死傷者のうち死者の割合をいう。

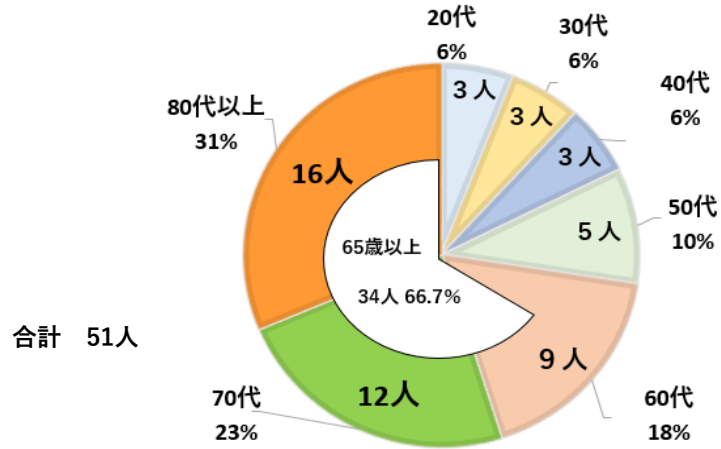
【参考】

自動車後部座席同乗中死傷者のシートベルト着用・非着用別致死率
(過去10年(平成22~令和元年)合計)

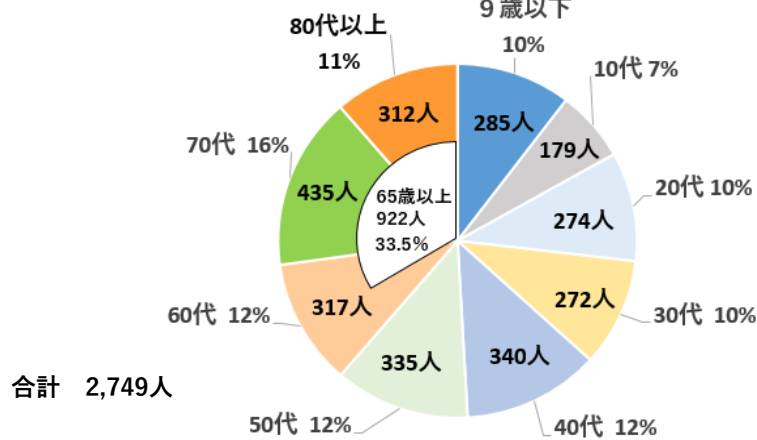


8 歩行中・自転車乗用中死者の状況（令和元年・死傷者との比較）

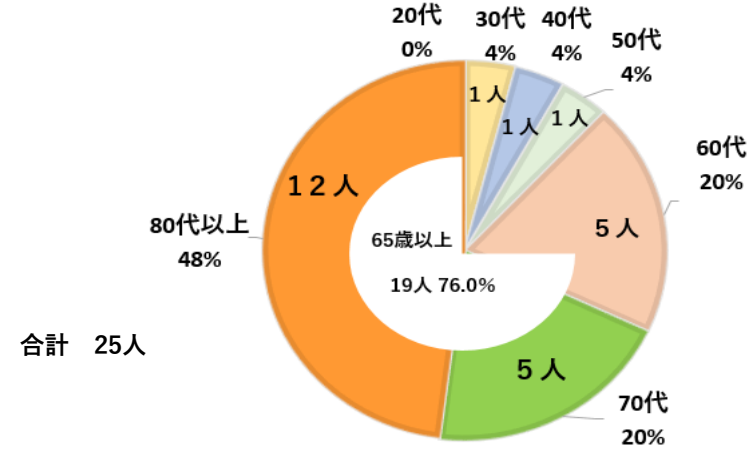
年齢層別・歩行中死者数



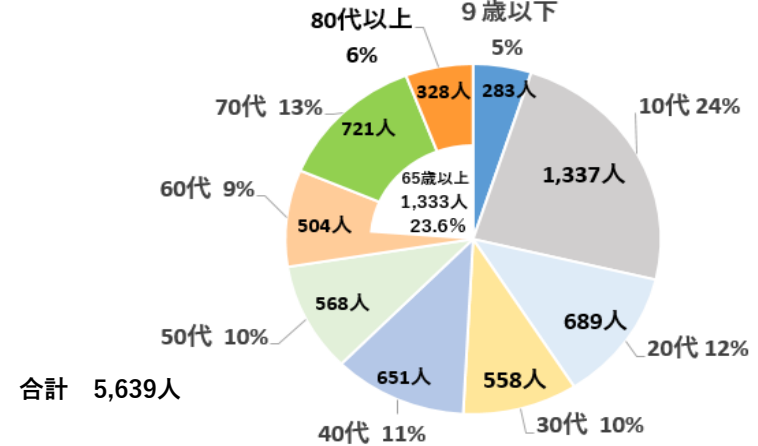
年齢層別・歩行中死傷者数



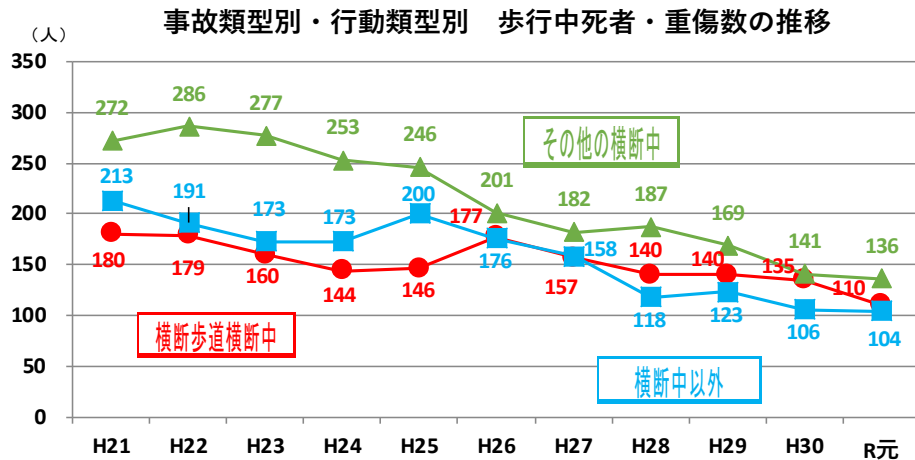
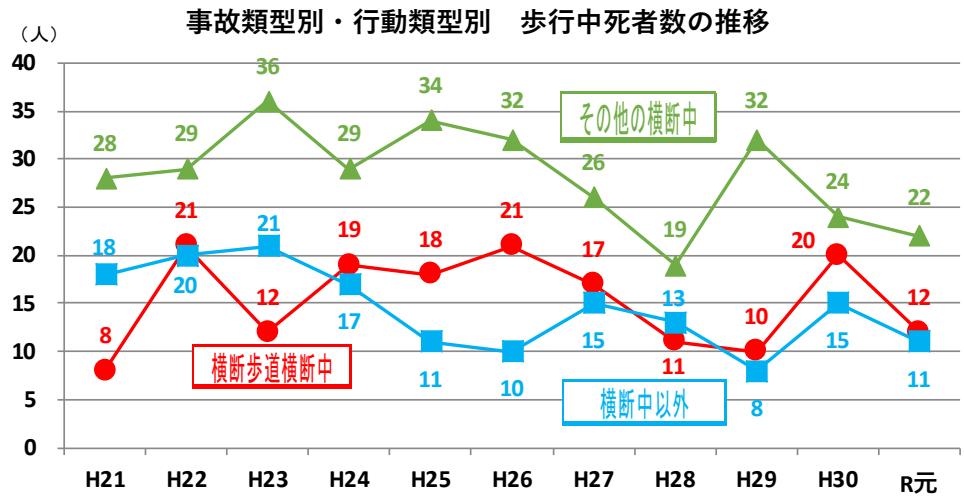
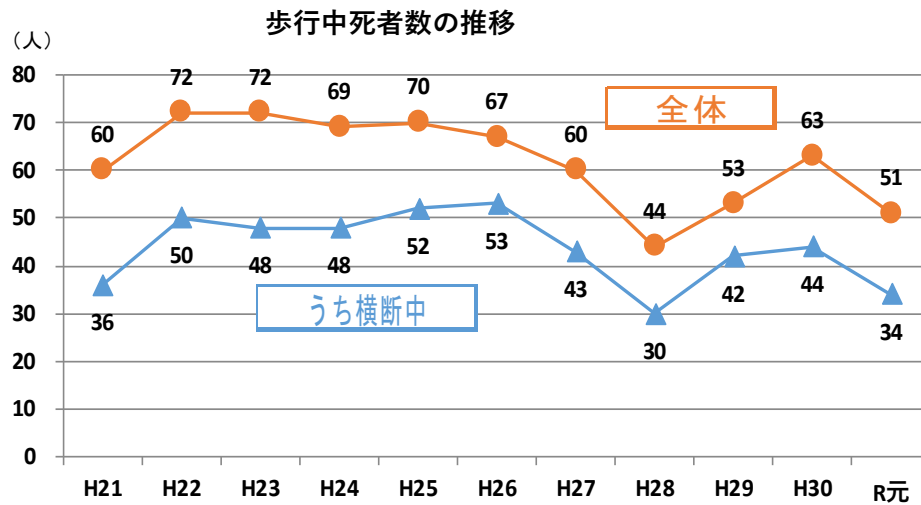
年齢層別・自転車乗用中死者数



年齢層別・自転車乗用中死傷者数



9 歩行中死者数の推移



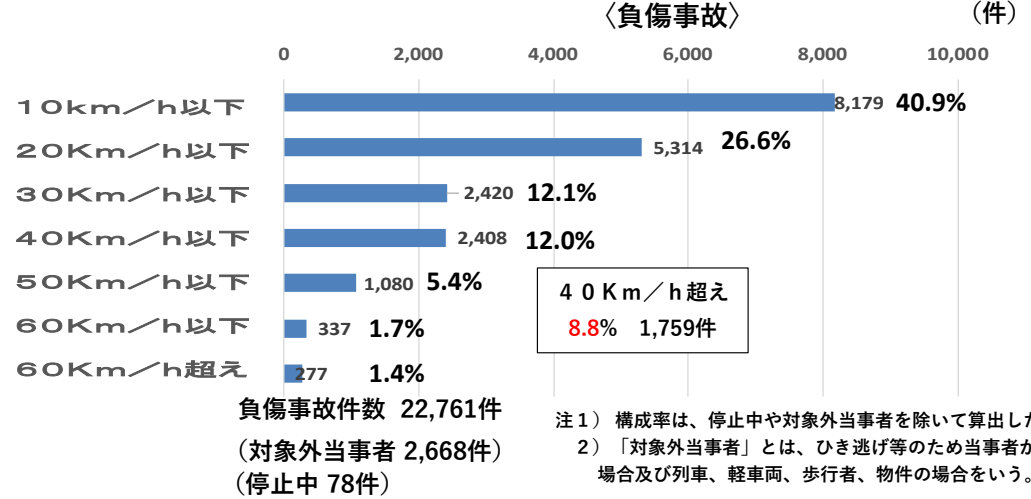
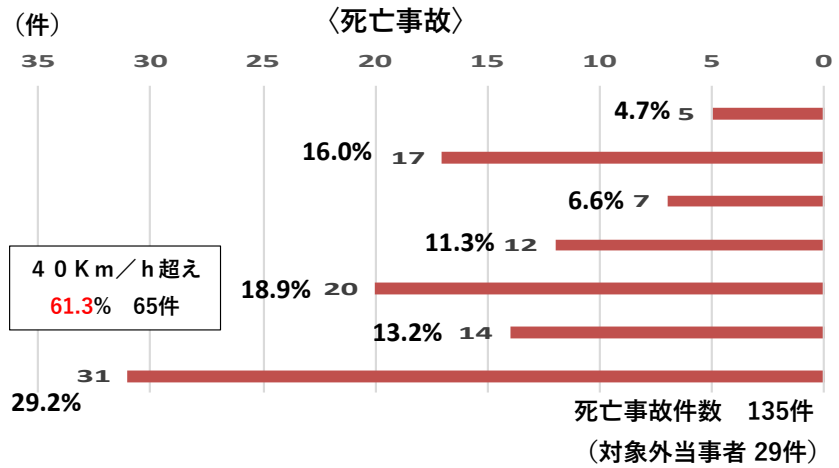
- 歩行者横断中の死者数の増減が、全体の死者数の増減に寄与
 昨年は、歩行者の死者数及び歩行者横断中の死者数、それぞれ減少
 歩行者死者数 51人（前年対比-12人）うち横断中 34人（同-10人）
- 昨年は、横断歩道横断中の死者数・重傷者数ともに減少
 死者 12人（同-8人） 死者・重傷者数 110人（同-25人）

【参考】歩行者妨害の取締り件数

H27	H28	H29	H30	R01
2, 976	3, 789	3, 893	14, 708	12, 615

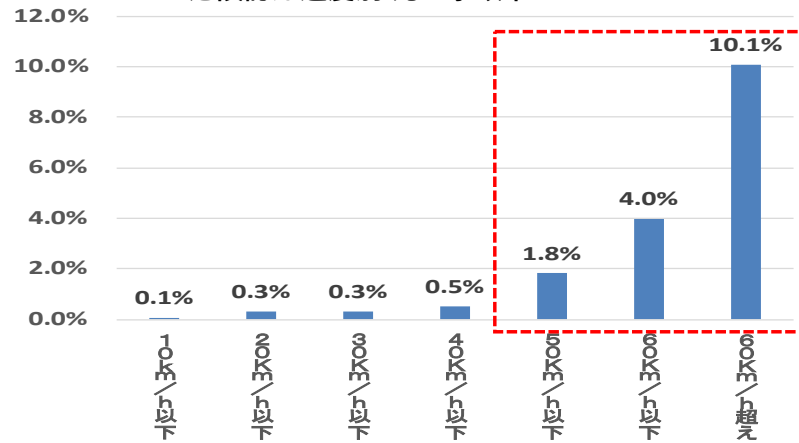
10 危険認知速度と交通死亡事故の相関に係る分析

危険認知速度別交通事故件数



注1) 構成率は、停止中や対象外当事者を除いて算出したもの。
注2) 「対象外当事者」とは、ひき逃げ等のため当事者が不明な場合及び列車、軽車両、歩行者、物件の場合をいう。

危険認知速度別 死亡事故率



速度が上がれば、死亡事故の危険性が高まる!!



11 令和元年における交通事故死者数の減少要因分析等

状態別・交通事故死者数

	過去5年平均		令和元年		過去5年最大減少		
	死者数	平均増減率	死者数	増減率	最大減少率	年	
交通事故死者数	163.6	-3.9%	138	-9.2%	-11.1%	H27→H28	
状態別	自動車乗車中	44.4	-2.9%	47	4.4%	-20.4%	H25→H26
	二輪車乗車中	37.2	-4.2%	15	-50.0%	-23.4%	H26→H27
	自動二輪車乗車中	24.2	-1.9%	9	-57.1%	-22.2%	H29→H30
	原付車乗車中	13.0	-6.9%	6	-33.3%	-40.9%	H26→H27
	自転車乗用中	24.0	-7.8%	25	92.3%	-40.9%	H29→H30
	歩行中	57.4	-0.4%	51	-19.0%	-26.7%	H27→H28
	その他	0.6	-20.0%	0	-100.0%	-	-

65歳以上の状態別・交通事故死者数

	過去5年平均		令和元年		過去5年最大減少		
	死者数	平均増減率	死者数	増減率	最大減少率	年	
交通事故死者数	88.6	-2.2%	76	-15.6%	-18.4%	H26→H27	
状態別	自動車乗車中	23.0	3.5%	19	-26.9%	-20.8%	H27→H28
	二輪車乗車中	8.0	16.7%	4	-33.3%	-46.2%	H26→H27
	自動二輪車乗車中	2.6	88.0%	0	-100.0%	-60.0%	H26→H27
	原付車乗車中	5.4	8.2%	4	33.3%	-62.5%	H29→H30
	自転車乗用中	15.0	-11.3%	19	111.1%	-45.0%	H28→H29
	歩行中	42.0	-0.2%	34	-29.2%	-30.6%	H26→H27
	その他	0.6	-20.0%	0	-100.0%	-	-



注) 「その他」には、以下の者が含まれる。

- ・ その他の車両(列車、路面電車、自転車以外の軽車両)の死者
- ・ 道路上にいた者で歩行者以外のもの。(例 道路上の物件(電話ボックス等)の中にいた者、運転者不在の駐車車両にいた者、電柱の上にいる者。)
- ・ 屋内、田畑の中等道路以外にいた者

飲酒及び高齢運転者事故

	過去5年平均		令和元年		過去5年最大減少	
	件数	平均増減率	件数	増減率	最大減少率	年
飲酒死亡事故件数	9.6	20.7%	5	-44.4%	-53.8%	H26→H27
75歳以上運転者による死亡事故件数	14.2	0.8%	9	-50.0%	-50.0%	H30→H31

【参考】車種別車両保有台数

	平成26年	平成30年	令和元年	増減数	増減率	指数 (H26を100とした場合)
二輪車 合計	604,910	549,683	539,423	-10,260	-1.9%	89
自動二輪 (小型・軽二輪・原付二種)	232,776	237,500	240,124	2,624	1.1%	103
原付 (原付一種)	372,134	312,183	299,299	-12,884	-4.1%	80

注)1 車両台数は各年3月末現在

2 小型二輪は国土交通省神戸運輸監視部調べによる。

3 軽二、原付は兵庫県、神戸市の調べによる。